

平成 23 年 6 月 8 日

株式会社 証券保管振替機構 御中

企業の資金調達の円滑化に関する協議会
〒105-0001 港区虎ノ門 1-5-16 晩翠ビル 5F
TEL : 03-3503-7671 e-mail : cfta@bpf-f.or.jp
(事務局 山本 聡)

社債統計情報の拡充に関する要望書

我が国の社債市場に関する統計情報は、月次統計情報としては証券保管振替機構「債券種類別発行償還状況」¹、日本証券業協会「公社債発行額・償還額」²が、明細情報としては日本証券業協会「公社債便覧」³が公表されているが、現状においては十分に整備されているとは言い難い状況にある。

発行体においては、社債の発行額、現存額等の統計情報は、資金調達計画の策定等において参考とする基礎的且つ非常に重要な情報である。我が国社債市場の更なる活性化に向け、インフラとなる統計情報に関し、以下の通り要望する。

1. 月次統計情報における内訳データの追加

既存の月次統計情報において、社債については現在、「社債（公募）」或いは「普通社債（合計）」として、総計のみが公表されている。しかしながら、社債の中でも、①一般担保の電力債、②NTT、JR の公共セクターの発行する社債、③銀行の発行する銀行債及び④その他の事業法人債とでは、投資家のアクセプタンスが異なり、市場を俯瞰する意味では夫々が区分されて公表されることが必要となる。

ついで、月次統計情報において、社債の内訳として「電力債」、「NTT・JR 債」、「銀行債」、「その他事業債」が公表されることを望む。

2. 社債明細の公表頻度、タイミングの早期化

社債明細に関しては、現在、日本証券業協会より、毎年 3 月 / 9 月末に現存する公社債について、夫々 3 ヶ月後の 6 月 / 12 月中旬に公表されている。当該情報は非常に重要な基礎データとなるが、公表頻度が限定的であり且つ公表タイミングが遅く、適時性に欠ける状況にある。については、公表頻度及びタイミングについて、より充実された形で公表されることを望む。

尚、公表されるデータの項目に関しては、基本的には、現在、日本証券業協会から公表されているデータの項目と同様のものとなることを望むが、個人向け社債、機関投資家向け社債の種別を区分けする意味合いから、「社債の金額」欄が追加されることを望む。

[データ項目]

証券コード、発行体名、銘柄、発行価額、利率、償還期限、利払期日、発効日、発行額、償還方法、引受幹事会社、管理会社及び登録機関等、担保又は財務上の特約、備考、業種名、社名変更等、社債の金額⁴

以上

¹ http://www.jasdec.com/download/statistics/sb_h.pdf

² <http://www.jsda.or.jp/html/toukei/index8.html>

³ <http://www.jsda.or.jp/html/oshirase/kousyashi.html>

⁴ 日本証券業協会から公表されているデータの項目のうち「据置期限」は除いている